

岡山県

届出事業所からの「水域への水生生物に対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と
主原因3物質（令和元年度）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 ⁶ L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	倉敷市	19,788,978	EPN 6,560,400	マンガン及びその化合物 4,169,568	ポリ(オキシエチレン)＝アルキルエーテル (C:12-15及びその混合物) 2,754,000
2	加賀郡吉 備中央町	1,170,177	EPN 1,122,000	ポリ塩化ビフェニル類(PCB) 38,000	無機シアン化合物(錯塩及びシアン酸塩 を除く。) 4,250
3	久米郡美 咲町	760,086	マンガン及びその化合物 442,234	EPN 310,200	亜鉛の水溶性化合物 5,141
4	玉野市	720,183	銀及びその水溶性化合物 400,000	マンガン及びその化合物 156,000	亜鉛の水溶性化合物 71,907
5	岡山市東 区	582,481	マンガン及びその化合物 349,128	ポリ(オキシエチレン)＝アルキルエーテル (C:12-15及びその混合物) 170,000	EPN 46,200
6	苫田郡鏡 野町	188,799	EPN 165,000	マンガン及びその化合物 22,438	無機シアン化合物(錯塩及びシアン酸塩 を除く。) 625